

出展者公募 一問一答 Q&A

Ver.1

【申込書関係】

- Q 同一の出展タイプで2つ申込することはできますか？
- A ワークショップ、セッション、プレゼンブースなど、各出展タイプにつき1件のお申し込みでお願いします。
- Q ワークショップとプレゼンブースなど、異なる出展タイプであれば両方への出展申込は可能ですか？
- A ワークショップとプレゼンブースなど、異なるタイプへの出展は可能です。複数の出展タイプでの出展をご希望であれば出展申込みをそれぞれ作成し、ご提出をお願いします。ただし、出展タイプごとに1件のお申し込みをお願いします。
- Q プレゼンブースやテントブースの、複数申込は可能ですか？
- A 限られたスペースであるため、原則1ブースでの申し込みをお願いします。なお、スペースに余裕があれば検討の余地があるので、必要なブース数などの必要スペースの大きさを申込用紙の「質問事項」欄にご記載ください。ご希望を全て受け入れることは、スペースの都合上限がありますが、検討いたします。
- Q セッションの枠（日付、時間）の希望はできますか？
- A 日付、時間等については全体のバランスを見て事務局にて指定いたします。
- Q 災害産廃物処理をテーマとした出展を検討していますが発災後のテーマでも参加してよいでしょうか？
- A 防災には事前の予防だけでなく発災後の対応も含まれます。災害廃棄物や避難所運営等、発災後の重要な課題についても、是非出展をご検討ください。
- Q 「集客目標」欄がありますが、後々集客人数を報告しなければいけませんか。
- A 集客人数については、当日セッション等のご報告をお願いする予定です。

【審査関係】

Q 多数応募の場合の選定基準について教えてください。

A 審査基準はP.8（6）に記載の通りですが、他セクターとの連携など「つながる」を意識した企画の優先度を高くする予定です。

Q 「集客目標」欄がありますが、集客目標人数が多いほど審査のうえで有利でしょうか？

A 「集客目標」欄は異なるサイズの会場割当の判断のために必要であり、集客目標数の多寡が審査に影響を与えることはありません。したがって現実的と考える目標数をご記載ください。

【備品・設備関係】

Q セッションやブース等で使える設備は何がありますか？また使用料がかかりますか。

A 無償提供品については「出展者公募のご案内」のP4~5に記載の通りであり、プロジェクター、スクリーン等は費用がかかりません。

Q 無償提供品以外の追加機材等を申し込むことは可能ですか。

A 無償提供品以外の追加機材等の申込に関しては、オプションとして有償でのレンタルもご要望が多ければ検討いたします。ご要望があれば申込用紙の「質問事項」欄にご記載ください。

Q 各ブースに電気はありますか、また費用はかかりますか。

A 電気はあり無料ですが、大容量の電力が必要な場合は別途検討が必要です。申込用紙の「質問事項」欄に想定される使用電力量を記載ください。アンペア、ワット数など詳細は7月上旬に開催予定の出展者説明会で配布するマニュアルに記載します。

Q テントに壁はありますか。

A 壁はありません。特殊なご要望があれば申込用紙の「質問事項」欄に記載ください。

【会場関係】

- Q ワークショップやセッションの時間 90 分は、会場レイアウトなどの準備を含めての時間ですか。
- A 会場レイアウトなどの準備は90分には含まれません。準備は各セッションやワークショップ間の30分にさせていただくことを想定しています。出展者はセッション等の後、現状復帰をした状態で、次の団体に明け渡すようにして頂くようお願いいたします。
- Q プレゼンブースなどは2日間通しの実施ですか。
- A プレゼンブース、ポスターセッション、テントブースについては2日間通しでの出展をお願いします。
- Q 会場への出展物搬入経路や持込方法に制限がありますか。
- A 7月上旬に開催予定の出展者説明会で配布するマニュアルに記載します。
- Q かまどを使った防災食の提供を予定していますが、火器使用は可能ですか。
- A 場所によって使用可否がありますので、申込用紙の「質問事項」欄にご記載してください。
- Q ポスターセッションで機器も展示できますか。
- A ポスターセッションでの機器の展示に関しては、ポスター前の机に乗るものであれば可能です。机のサイズは、「出展者公募のご案内」のP4に記載のとおりです。
- Q 公園内のステージの設置場所はどこですか。
- A 現在検討中です。
- Q ステージサイズはどのくらいの大きさですか。
- A 現在検討中ですが、5,400×3,200を想定しています。
- Q 2日に分けて30分のステージは可能ですか。
- A 複数の時間帯が可能かどうかについては、応募状況を勘案した上での調整となりますので、ご要望を申込用紙の「質問事項」欄にご記載してください。

【広報関係等】

Q どのようなコンセプトで広報する予定ですか。

A 「防災を、もっと日常に」のテーマを前面に出し、広く一般の方に向けた広報をしていく予定です。

Q 一般来場者の滞在時間はどのくらいを想定していますか。

A これまでの大会において、具体的な滞在時間を測定したことはありませんが、昼食会場の確保やおすすめコースの設定などの工夫により、来場者の滞在時間を長くするよう努めます。

Q 「あいち・なごや防災フェスタ（仮称）」の会場は別になるのでしょうか。

A 同一会場で実施予定です。

Q 同時開催の防災イベントの予定はありますか。

A 今回は愛知県、名古屋市の防災イベント「あいち・なごや防災フェスタ（仮称）」と同時開催の予定です。

Q 東京会場と地方会場で来場者の属性の違いはありますか。仙台で防災推進国民大会を開催した際の来場者傾向はどうでしたか。

A 地方会場は地元の来場者が多い傾向があります。仙台で開催した際は宮城県内からの来場者が8割、その他も近県からの来場が多かったです。